

# TRX-305 コントロール・パネル基板のファームウェア更新

(412D→412E)

2014/12/24 AOR

## 【修正内容】

- (1) 受信周波数の下限が 500kHz だったのを 10kHz に修正した.
- (2) [<] [>] キーを押し続けた場合に、カーソルが移動し続けるようにした.  
“バージョン 412D” では、押し続けても 1 つしか移動しなかった.
- (3) カーソルが点滅している間は [<] [>] キーは無視されていた. そのため、カーソル移動スイッチの反応が遅いように感じられていた.  
“バージョン 412E” では、カーソル点滅中もカーソルが移動するように変更した.
- (4) メニュー設定値変更から [SET] キーや [ESC] キーでメニュー番号選択に戻った場合、約 8 秒後にカーソルが消えていた.  
バックアップ処理のなかで、メニュー時のカーソルを消したままになっていた.  
“バージョン 412E” では、バックアップ処理のなかで、最後にメニュー時はカーソルを表示するようになった.

## 【ファームウェアの更新方法】

バージョン 412E のファームウェア・ファイル “CQ\_HF\_PANEL\_412E.mot” をコントロール・パネルのマアイコンに書き込む.

## 【修正対象ソース・ファイル】

backup.c  
lcd.c  
panel.c  
switch.c  
vfo\_param.h

## 【ソース・ファイル更新の方法】

ZIP ファイルを解凍して得られた、フォルダ “CQ\_HF\_Panel\_src\_412D\_to\_412E” 内の各ファイルを、パソコン側の 412D のソース・ファイルのディレクトリに上書きコピーする.